

図書館だより 2025.1月号



農芸高校図書館 2025.1.20 発行

寒さが厳しい季節です。体調管理に気を付けつつ、
暖かい室内で読書を楽しんでください。

- ・会議など、職員不在で閉館することがあります。
- ・返却する本は入り口前のポストへ入れてください。
- ・貸出期間は2週間です。延長したいときは手続きをしてください。

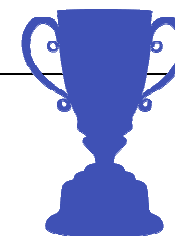
第172回芥川賞・直木賞 決まる

受賞作は間もなく入ります。予約もできます。

芥川賞 安堂ホセ 著『D'TOPIA』

鈴木結生 著『ゲートはすべてを言った』

直木賞 伊予原新 著『藍を継ぐ海』



<図書委員のおすすめ本>

『スイッチを押すとき』 山田悠介 著 KADOKAWA

青少年自殺抑制プロジェクトの一環として十歳の子どもに自分の命を絶つ【赤いスイッチ】を持たせ、刑務所のような施設に軟禁する実験、通称「YSC」。その中で「7年間スイッチを押さない」4人の異例な子どもがいた。その子たちの「生きたい」という願う理由を聞き、施設の職員である南の発案で脱走を図る。そしてその先は涙なしでは読み進められない！！

(掲載した書影は、国立国会図書館サーチの書影 API のデータ
(データ提供機関: 出版情報登録センター)を利用しています。)

(画像データなし)

『また、同じ夢を見ていた』 住野よる 著 双葉社

友達のいない少女、リストカットを繰り返す女子高生、アバズレと罵られる女性、一人静かに余生を送る老女。彼女たちの“幸せ”はどこにあるのか。

「やり直したい」ことがある“今”がうまくいかない全ての人たちに読んでもらいたい作品です。所々に伏線が張られていて読み応えがありました。私の大好きな住野よるさんの作品です。気になったら他の作品も読んでみてください！！『君の臍臓をたべたい』も住野さんの作品です。

< 最近の新聞記事から >

先の始業式では、「本や新聞を読んで視野を広めよう」というお話がありましたね。

間もなく就職や進学で新たな一步を踏み出す3年生に、1月上旬の記事からいくつか紹介してもらいました。

「青学大、大会新で2連覇」

中日新聞 1月4日 p.19

(記事要旨)

箱根駅伝で青山学院大が大会新記録で2年連続の優勝を果たした。2位は駒沢大、3位は国学院大。

(感想)

駅伝を見ていたけどどこが優勝だったのか初めて知った。2連覇は大変だしむずかしいのにすごいと思った。選手のケガのことも書かれていて、ケガを乗り越えての結果ですごいと思った。

「東海大相模 つないで逆転」

朝日新聞 1月5日 p.9

(記事要旨)

サッカー全国高校選手権準々決勝で、東海大相模(神奈川)は後半 25 分で勝ち越し点を奪い、明秀日立(茨城)に勝ち準決勝へ。「夢のようですね」と監督。理想の攻撃からつかんだ逆転勝利で4強入りを果たした。

(感想)

今年は高校サッカーを見ていなかったけど見たくなった。普通に勝つより逆転して勝っているからよりすごいと思いました。

「三重県 半導体企業後押し」

中日新聞 1月5日 p.1

(記事要旨および感想)

半導体の需要は、世界的に拡大されてきており、日本は円安への対応から近年では国内生産を強化する動きが進んでいる。その中でも三重大学が「みえ半導体ネットワーク」の構成団体の一つで、デジタルや半導体分野の技術者育成を掲げていることを知り、オンライン講座をすることで就職者を増やすきっかけになるだろうなと思い、良いなと思った。

「第二の人生はシニアモデル」

中日新聞 1月6日 p.5

(記事要旨)

超高齢化社会を目前にした韓国で、子育てや仕事が一段落したのを機にモデルを目指すシニア層が増えている。若いころの憧れや健康を実現する「第2の人生」として注目を集めている。職業にできる人はごくわずかで、「生きがいづくり」の面が強いが、海外での認知度を高めようとする試みもある。

「欧米では東洋人の女性が若くみられる傾向があり、モデルとしての競争力があるため、海外での評価をきっかけに産業化されれば、明るく活気ある高齢社会をつくれる」と期待する声もある。

(感想)

高齢になっても、趣味があることで人生が最後まで楽しめると思いました。自分もこんなキラキラした高齢者になりたいと思いました。

「交通死者 2663人 3番目の少なさ」

中日新聞 1月8日 p.23

(記事要旨)

2024年の全国の交通事故死者数は2663人だったことが警察庁の集計で分かった。統計がある1948年以降、過去3番目の少なさ。政府は21～25年度の交通安全基本計画で25年度までに死者数を2千人以下にするとの目標を掲げるが、減少が進んでいない。

(感想)

年々少しずつ減ってきているので良かったと思った。将来、車を運転するときは、安全運転を心がけたいと思った。このような記事を読んで、少しでも交通安全を意識する人が増えたら良いなと思った。

死者のうち65歳以上の高齢者が多いので、一緒に行動するなどの配慮が大切だと思った。

「シリア難民 希望への帰還」

朝日新聞 1月8日 p.1

(記事要旨)

シリアのアサド政権が崩壊し、内戦や独裁支配を逃れて各国に離散したシリア難民の帰還が進んでいる。

(感想)

シリアでは、こんなにも大変な状況が続いていたことを知らなかったのでびっくりしました。今の時代、こんな独裁支配が起きていたので平和ってすごいことなんだと改めて思いました。

